

清掃スピードで差をつける!!

Point /

01 粉塵やゴミの種類に応じてブラシ圧を調整

Point /

02 押して歩くだけで手軽に清掃

Point /

03 コンパクトに収納

Point /

04 ゴミ捨てが簡単



ハクトリー

ゴミをすばやく回収し 現場を次のステージへ!!

ハクトリーを使用している映像です。ぜひご覧ください。



クイックシート 溶融タイプ 受取り後のお願い

クイックシート溶融タイプの受取り後、すぐに梱包ダンボールを開封して、シートの状態の確認をお願いします。シートの軟化、段ボールへの貼りつきが無ければ、直射日光を避け、立て掛けずに涼しい場所で保管してください。

クイックシート 溶融タイプ 施工直前の注意点



直射日光厳禁

クイックシート溶融タイプは直射日光があたる環境下では、段ボールとシート、またはシート同士が貼付く恐れがあります。

- 直射日光を避け涼しい所に保管して下さい。
- 高温の路面には、直接シートを置かないで下さい。

[発行]

サンコー企画株式会社

〒929-0447 石川県河北郡津幡町字旭山11番地2
Tel:076-289-6708 Fax:076-289-7992
E-mail:sanko@sanko-kikaku.com
URL:http://www.sanko-kikaku.com

ご注文・お問い合わせ

サンコーニュース

グラウンドサイン & グラウンドデザイン
SANKO
サンコー企画株式会社

2026年 vol.181 Sanko News

Contents

クイックシート保管の注意点

直射日光下の保管はなぜNGなのか!?
立掛保管はなぜNGなのか!?

- ・交通安全工事関連用品 ~ハクトリー~
- ・クイックシート 溶融タイプ 受取り後のお願い
- ・クイックシート 溶融タイプ 施工直前の注意点



最新シート施工例情報、業界情報、当社製品情報などをお知らせしている「サンコーメールマガジン」や「サンコーニュース」など、メール配信版もご希望される方は、左のQRコードよりご登録ができます。

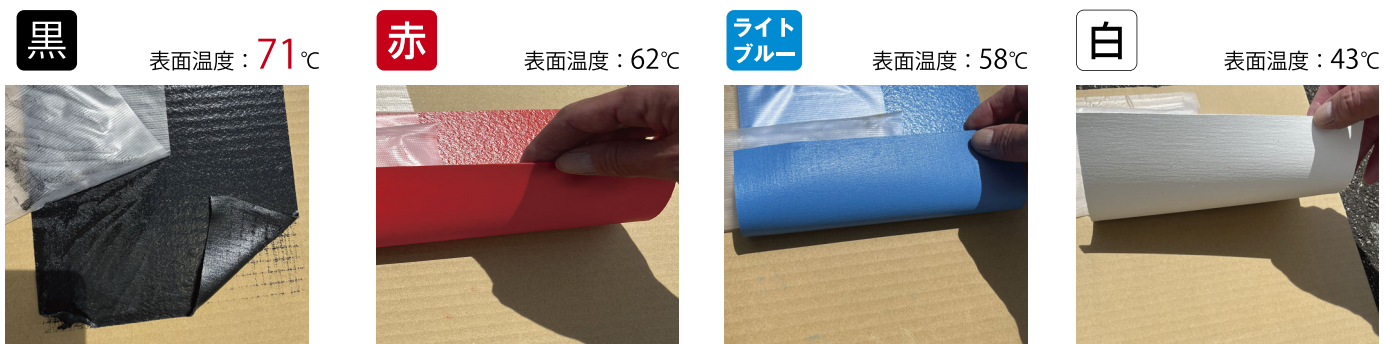
クイックシート 保管の注意点

気温が高くなる時期は、クイックシートの取り扱いトラブルが発生しやすくなります。施工時に開封すると「ダンボールにクイックシートが付着していた」「崩れていた」といった事例が見られることもあります。今回は、クイックシートの保管における「直射日光下」や「立掛保管」のリスクと、安全に保管するためのポイントをご紹介します。

直射日光下の保管 はなぜ NG なのか!?

真夏の直射日光下でクイックシートを放置した場合、どのような変化が生じるのかを確認しました。アスファルト路面上に梱包状態のクイックシートを 20 分間設置し、その状態変化について社内で検証を行いました。

直射日光下 / 20 分後 気温 37.6℃ / 路面温度 60℃



検証の結果、黒は特に温度が上昇しやすく、クイックシートの軟化や付着が確認されました。赤やライトブルーも軟化が見られ、白は最も温度上昇が抑えられたものの、わずかな軟化が確認されました。このことから、同一条件下であっても色によって影響の現れ方に違いがあることがわかります。

なお、直射日光下での保管は、**ほんのわずかな時間であっても**ダンボールへの付着や軟化が発生する可能性があるため、十分な注意が必要です。

Point

直射日光を避けた環境での保管が重要です

現場では、車両の下や建物の影などを活用し、できるだけ日陰で保管・作業を行ってください。

また、車両の下に置く場合でも地面からの熱の影響を受けるため、ダンボールなどを下に敷くことで熱の伝わりを軽減できます。

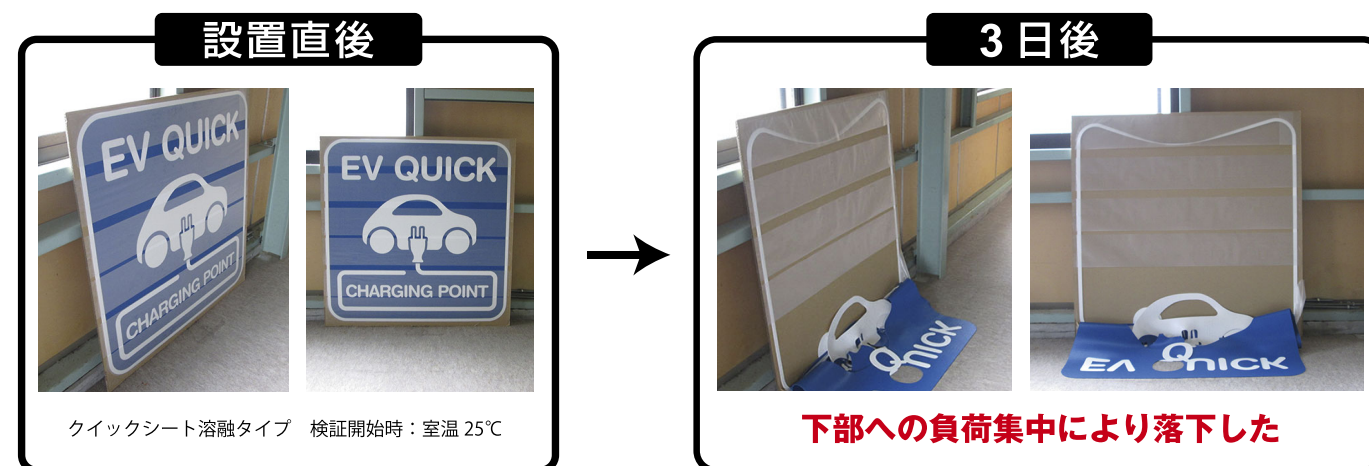
ちょっとした工夫で、気温上昇によるクイックシートへの影響を抑えることができます。



保管例

立掛保管 はなぜ NG なのか!?

梱包の外箱や施工手順書には「立掛厳禁」と明記していますが、実際にどのようにクイックシートの落下が発生するのか、また立て掛けて保管した場合にどのような変化が起こるのかを社内で検証を行いました。



立掛保管すると下部に負荷が集中しやすく、時間経過でクイックシートが滑り落ち、組込みがバラバラになる様子が確認されました。その影響により変形や破損が生じ、施工不能となる可能性もあります。さらに、**上蓋がある状態でも滑り落ちる** 場合があるため、保管には十分な注意が必要です。

Point

平置きで保管することが重要です

気温に関わらず、立掛保管をするとクイックシートのズレや落下の原因となります。

平型・箱型ともにサイズが大きく保管スペースを要しますが、滑り落ちや破損を防ぐため、必ず平置きで保管してください。

また、上に荷物を過度に重ねると変形や破損の原因となるため、積載方法にも十分ご注意ください。



保管例